



# 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 日本シイエムケイ株式会社

コード番号 6958 URL <http://www.cmk-corp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 兼本 国昭

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 持田 晃志

TEL 03-5323-0238

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	59,197	△11.8	365	—	△652	—	△842	—
23年3月期第3四半期	67,114	1.6	△282	—	△1,130	—	△1,890	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △1,112百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △3,484百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△14.35	—
23年3月期第3四半期	△32.18	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	101,489	57,273	53.6
23年3月期	113,433	58,423	49.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 54,423百万円 23年3月期 55,554百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の期末配当予想につきましては、未定であります。

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,500	△7.5	1,000	—	100	—	△4,100	—	△69.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 日本シイエムケイニイガタ株式会社  
(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	63,060,164 株	23年3月期	63,060,164 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	4,314,827 株	23年3月期	4,314,623 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	58,745,441 株	23年3月期3Q	58,745,888 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響で低迷した生産が回復したものの、長引く円高の影響や欧州の財政危機問題等に加え、タイの洪水の影響によるサプライチェーンの混乱など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いています。

このような経済環境のなか、当社グループは品質管理の強化、徹底的なコスト削減と生産効率化等を着実に実行し、成果をあげております。販売面では東日本大震災の影響による自動車各社の生産調整等が大きく影響し、当第3四半期連結累計期間の売上高は591億97百万円(前年同四半期比11.8%減)となったものの、営業利益は3億65百万円(前年同四半期は2億82百万円の営業損失)と営業黒字に転換しました。なお、円高の影響により為替評価損が8億56百万円発生し、経常損失は6億52百万円(前年同四半期は11億30百万円の経常損失)、四半期純損失は8億42百万円(前年同四半期は18億90百万円の四半期純損失)となりました。

セグメントの概況は以下のとおりです。

## (日本)

震災の影響により自動車関連製品の売上高が大幅に減少したものの、コスト削減、生産効率化等を推進した結果、売上高は420億56百万円(前年同四半期比12.8%減)、営業利益は18億40百万円(前年同四半期比15.9%増)となりました。

## (中国)

自動車関連製品の売上高が減少したことに加え、原材料や人件費の高騰、ドル安中国元高等が影響し、売上高は107億28百万円(前年同四半期比1.1%減)、営業損失は4億53百万円(前年同四半期は2億29百万円の営業利益)となりました。

## (東南アジア)

マレーシア工場の片面事業撤退により、同事業の売上高は大幅に減少しましたが、タイ工場のプロダクトミックスの改善および稼働率の向上等が寄与した結果、売上高は42億82百万円(前年同四半期比24.2%減)、営業損失は7億96百万円(前年同四半期は17億4百万円の営業損失)となりました。

## (欧米)

自動車関連製品の売上高の減少がありましたが、販売管理費の削減等により、売上高は21億29百万円(前年同四半期比11.5%減)、営業利益は81百万円(前年同四半期比12.7%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて11.1%減少し、554億6百万円となりました。これは、主に現金及び預金が77億52百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて9.8%減少し、460億73百万円となりました。これは、主に有形固定資産が42億52百万円、投資有価証券が9億14百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて10.5%減少し、1,014億89百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて22.8%減少し、241億71百万円となりました。これは、主に短期借入金が55億67百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて15.4%減少し、200億44百万円となりました。これは、主に長期借入金30億10百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて19.6%減少し、442億16百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.0%減少し、572億73百万円となりました。これは、主に利益剰余金が8億73百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期業績見通しにつきましては、平成23年11月2日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。

なお、当該予想数値に関する詳細は、本日(平成24年2月10日)公表の「業績予想の修正、特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成23年10月1日付で、日本シイエムケイニイガタ株式会社(特定子会社)は、日本シイエムケイマルチ株式会社(特定子会社)を存続会社とする吸収合併により解散しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,383	18,630
受取手形及び売掛金	25,479	25,798
有価証券	36	29
商品及び製品	4,238	3,849
仕掛品	3,070	3,391
原材料及び貯蔵品	1,696	1,891
その他	1,436	1,827
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	62,328	55,406
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,654	16,301
機械装置及び運搬具(純額)	15,270	12,548
土地	10,336	10,310
建設仮勘定	261	133
その他(純額)	610	586
有形固定資産合計	44,133	39,881
無形固定資産		
のれん	348	339
その他	287	266
無形固定資産合計	635	606
投資その他の資産		
投資有価証券	3,391	2,477
その他	2,961	3,131
貸倒引当金	△34	△23
投資その他の資産合計	6,318	5,585
固定資産合計	51,087	46,073
繰延資産		
社債発行費	16	10
繰延資産合計	16	10
資産合計	113,433	101,489

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,582	11,253
短期借入金	10,855	5,288
未払法人税等	177	287
賞与引当金	681	178
受注損失引当金	248	265
事業構造再編費用引当金	726	579
その他	7,046	6,320
流動負債合計	31,317	24,171
固定負債		
社債	5,500	5,500
長期借入金	14,352	11,341
退職給付引当金	305	288
役員退職慰労引当金	181	70
その他	3,353	2,843
固定負債合計	23,692	20,044
負債合計	55,009	44,216
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	22,306	22,306
資本剰余金	22,063	22,063
利益剰余金	17,466	16,592
自己株式	△3,502	△3,502
株主資本合計	58,333	57,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	164	△88
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	△2,944	△2,947
その他の包括利益累計額合計	△2,779	△3,035
少数株主持分	2,868	2,849
純資産合計	58,423	57,273
負債純資産合計	113,433	101,489

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	67,114	59,197
売上原価	61,436	53,192
売上総利益	5,678	6,004
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	1,844	1,881
役員退職慰労引当金繰入額	18	22
賞与引当金繰入額	33	57
退職給付引当金繰入額	30	42
役員賞与引当金繰入額	60	0
その他	3,972	3,633
販売費及び一般管理費合計	5,960	5,639
営業利益又は営業損失(△)	△282	365
営業外収益		
受取利息	25	36
受取配当金	64	63
その他	711	564
営業外収益合計	801	664
営業外費用		
支払利息	658	591
為替差損	742	856
その他	248	234
営業外費用合計	1,649	1,682
経常損失(△)	△1,130	△652
特別利益		
固定資産売却益	60	16
投資有価証券売却益	3	138
役員退職慰労引当金戻入額	3	—
債務免除益	—	347
その他	14	107
特別利益合計	81	609
特別損失		
固定資産売却損	10	0
固定資産除却損	79	71
減損損失	3	4
投資有価証券評価損	9	364
事業構造再編費用	127	13
損害賠償金	400	39
その他	4	—
特別損失合計	635	495
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,685	△537



(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
法人税、住民税及び事業税	167	228
法人税等調整額	22	39
法人税等合計	189	267
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,875	△805
少数株主利益	15	37
四半期純損失(△)	△1,890	△842

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,875	△805
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△174	△253
繰延ヘッジ損益	2	△0
為替換算調整勘定	△1,436	△53
その他の包括利益合計	△1,608	△307
四半期包括利益	△3,484	△1,112
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,296	△1,099
少数株主に係る四半期包括利益	△187	△12

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	欧米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	48,208	10,848	5,652	2,405	67,114	—	67,114
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,068	6,642	2,401	—	10,112	△10,112	—
計	49,276	17,491	8,053	2,405	77,227	△10,112	67,114
セグメント利益又は損失(△)	1,588	229	△1,704	72	185	△468	△282

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△468百万円には、セグメント間取引消去128百万円、全社費用△597百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	欧米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	42,056	10,728	4,282	2,129	59,197	—	59,197
セグメント間の内部売上高 又は振替高	870	5,384	3,073	—	9,327	△9,327	—
計	42,927	16,112	7,356	2,129	68,525	△9,327	59,197
セグメント利益又は損失(△)	1,840	△453	△796	81	673	△307	365

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△307百万円には、セグメント間取引消去307百万円、全社費用△615百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。